



ケアシリーズ① 褥瘡ケアの流れ

私がお伝えします



社会医療法人ペガサス 馬場記念病院
皮膚・排泄ケア認定看護師



褥瘡ケアは、入院中の予防と治療、そして退院後の在宅ケアまで継続して行うことが大切です。患者さまの生活の質を保つためには、時期に応じた適切な対応と、周囲のサポートが欠かせません。本資料では、褥瘡ケアの流れを時系列でわかりやすくご紹介します。

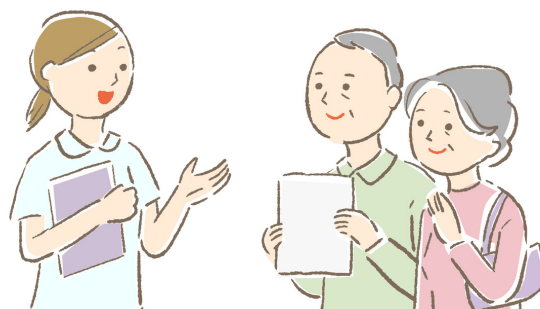
入院中の褥瘡ケア

入院中の褥瘡ケアでは、予防と早期治療を両立させることが重要です。馬場記念病院では、エアマットや体位変換による体圧分散、皮膚を清潔に保つスキンケア、創傷の状態に応じた適切な被覆材の使用などを行っています。さらに、栄養管理や軽度な運動による血流促進も含め、多職種チームが連携しながら、患者さまの状態に応じたケアを提供しています。



退院後のケアとサポート体制

退院後も褥瘡予防は継続が必要です。馬場記念病院では、ご家族が安心して在宅ケアを行えるよう、退院前から丁寧な指導を行っています。たとえば、体位変換のタイミングを日常生活に組み込んだり、皮膚の観察を習慣化したりする方法をご紹介します。また、栄養補助食品の活用も推奨しています。訪問看護や訪問リハビリテーションといった在宅支援サービスも積極のご案内しています。



Column

退院後も継続して在宅ケアをサポート

退院後も、馬場記念病院は在宅ケアを支える体制を整えています。安心してご相談ください。

訪問看護

褥瘡の状態確認やスキンケア支援をします。



訪問リハビリ

体位変換の指導や動作訓練をします。



患者相談窓口

入退院支援看護師と医療ソーシャルワーカー（相談員）がご相談に対応しています。



(2025.3.14)

画像提供：PIXTA

